

USDM入門/実践 トレーニング



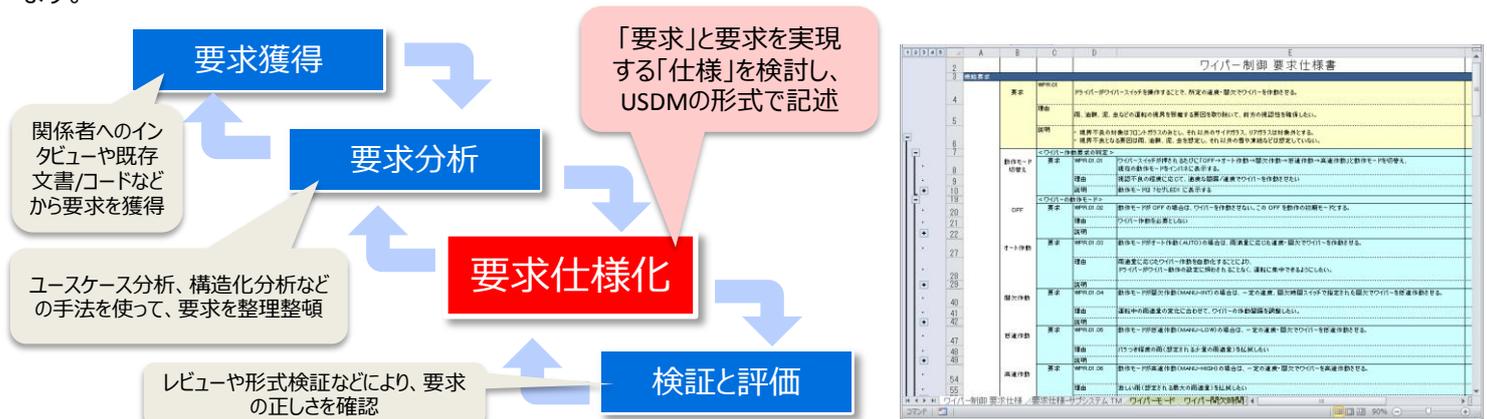
USDM : Universal Specification Describing Manner

■要求開発の現状

要求開発は開発工程の最上流にあるため、要求開発の段階で混在したヌケモレや矛盾は、後の工程にそのまま引き継がれてしまいます。しかし、多くの開発現場では、要求開発よりも実際にものを動かすことに注力しているのが現状です。その結果、要求開発で混在した問題は、テスト工程で不具合として発見され、多くの手戻りを引き起こします。そして、問題に対する場当たりの対応は品質の低下を招き、最終的に生産性の低下へと連鎖してしまふのです。たとえ最新の開発技術を使ったアーキテクチャを導入したとしても、要求開発の不備が引き起こす問題を解決することはできないでしょう。

■USDMとは？USDMで何ができるのか？

要求開発は下図のような流れで実施します。「要求仕様化」で作られるUSDMには「要求獲得」「要求分析」において関係者と合意した「要求」と、その要求を満たす「仕様」を、階層化し、表形式で記述します。階層化することで、それぞれの階層毎にチェックすることが可能となり、ヌケモレの発見につながります。また「仕様」を具体的に記述することで、矛盾などの問題発見につなげることができます。



しかし、いざUSDMを作り始めると、各階層の抽象度や要求の粒度をどれくらいにするのか、仕様をどの程度詳しく記述するのかなど、悩みは尽きません。これらの問題には“唯一の正解”は存在せず、対象製品の特性やUSDMを使って何をしたいかなどにより、実際に作ってみて、改良しながら良いものにしていくことになります。そのため、さまざまなタイプのUSDMを作成した“経験”がものをいいます。

■USDM入門/実践トレーニング概要

USDM実践トレーニングでは、実際にUSDMを作る“経験”を積むことを重視し、演習を使った“実践”に重きを置いています。

入門コースでは、効率よく理論と実践を学習します。実践での演習問題は、ご要望により選択が可能です。

実践コースでは、3種類全ての演習をじっくり時間を使って実践することができます。

		内 容	入門	実践
学習	要求開発における問題			
	要求開発全体像		○	○
	要求仕様定義 USDMの書き方とポイント		○	○
実践	演習問題 1 構造化分析の結果からUSDMを作成		1 + 2 OR 3のみ	○
	演習問題 2 ユースケース分析の結果からUSDMを作成			○
	演習問題 3 要求の箇条書きから、マインドマップで 要求を整理整頓し、USDMを作成			○

■お問い合わせ



株式会社
エクスマーシオン

メール : info@exmotion.co.jp

電話 : 03-6722-5067

URL : http://www.exmotion.co.jp/

XDDP入門/実践 トレーニング



XDDP : eXtreme Derivative Development Process

■派生開発の現状

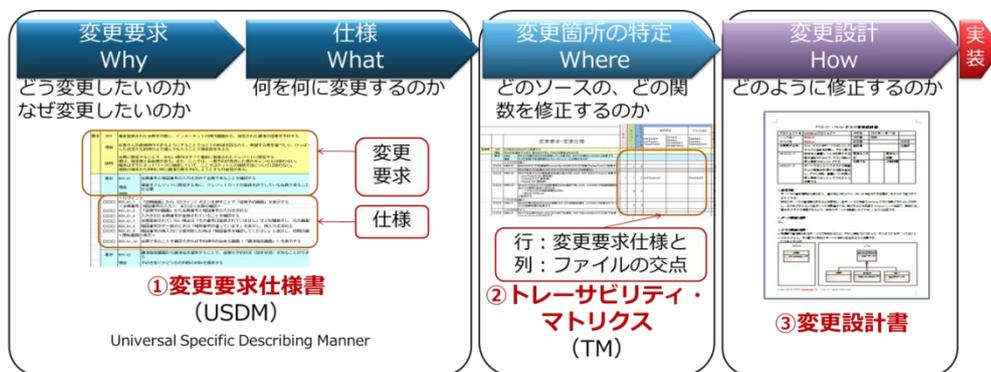
最近のソフトウェア開発では新規開発の機会はほとんどなく、現行のソースコードに対する変更や機能追加を行う「派生開発」が多くなっています。その背景には、製品のリリース間隔が短くなっていることや、ソフトウェアの大規模化により新規に開発するリスクが高くなったことなどがあります。

派生開発は、短納期であることに加え、機能仕様書や設計書が更新されていないことが多いため、いきなりソースコードの修正に取り掛かります。その結果、全体を十分に理解できていない、いわゆる「部分理解」の状態に変更作業が行われ、開発者による「思い込み」や「勘違い」の問題が発生します。

■派生開発に特化したプロセス“XDDP”

新規開発のプロセスは世の中にたくさんありますが、変更に特化したプロセスはあまり見かけません。その中で株式会社システムクリエイツの清水吉男氏が提案された“XDDP (eXtreme Derivative Development Process)”は変更に特化した、いわゆる「派生開発」のためのプロセスです。

XDDPは、派生開発を行う場合に最低限必要なプロセスと成果物の連鎖で構成されています。その特徴として下図の3点セットあります。変更する情報を3点セットの成果物に記述することで、担当者が予定している変更内容や変更箇所、具体的な変更方法を「コーディング前」に知ることができるようになります。これを使って、仕様と設計の確認作業を徹底することで、「思い込み」や「勘違い」によるミレミスや手戻りによる工数のムダを撲滅します。



■XDDP入門/実践トレーニング

派生開発のプロセスは、実際に体験してみないと身に付きません。

本トレーニングでは、変更要求仕様書の作成やTMの作成など、実際に手を動かしていただくことで、実践でのリスクを軽減するとともに、自信を持って取り組むことができるようになります。

		内 容	入門	実践
学習	XDDP概要 派生開発の現状/派生開発プロセス「XDDPとは」・ XDDPの効果			
	XDDP派生開発プロセス 変更のプロセス/機能追加のプロセス/移植のプロセス		○	○
	開発を支援するさまざまなこと レビュー/要件管理/ドキュメントの維持/見積と計画 開発プロセスを変化させる			
実践	PFD プロセスの必要性/プロセスの設計/PFDの効果と活用		—	○
	各記述要素の練習問題		○	○
	総合演習 (PFD)		—	○
	総合演習 (機能追加と変更要求、TM)		—	○

■お問い合わせ